

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月13日更新

事務事業名	小中学校給食提供運営事業(6校共通)				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	鍛野 文昭
	施策	20	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	花田 秀樹・前田 美和
	施策の柱	63	食育の推進		所属班	学校給食班	(内線)	248-2102
予算科目	会計一般	款10	項2	目1	事業連番10688 他	根拠法令	学校給食法	
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		
						成果優先度評価結果		: ②
						コスト削減優先度評価結果		: ①

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	単独調理校6校【小中学校給食提供運営事業・単独調理校給食室維持管理事業】に安全で安心できる学校給食を提供している。
【業務の流れ】	単独調理校6校【小中学校給食提供運営事業・単独調理校給食室維持管理事業】学校事務が差引きをして、学務指導班が予算審査をし、支払決裁をして単独校に安全安心な給食提供を行う。
【主な予算費目】	普通旅費 需用費(消耗品費 修繕費 施設修繕費) 役務費 委託料 備品購入費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	安全安心で、栄養バランスのとれた学校給食の提供を行った。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→	イ	※第一小・西南小・東小→旅費・消耗品費・役務費・委託料・備品購入費の減額。※中央小→委託料の増額。西中→備品購入費の増額。南中→修繕費・施設修繕費・備品購入費の増額。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	児童生徒	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
→	イ	(単位)
→	イ	ア: 児童生徒数
→	イ	人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	安全で衛生的な給食を食べることが出来る	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
→	イ	(単位)
→	イ	ア: 残食率
→	イ	%
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
バランスのとれた食事がとれている		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	29年度予定	30年度見込	31年度見込	
①活動指標	ア										
	イ										
②対象指標	ア	人	2,434	2,571	3,485	3,545	0	0	0	0	
	イ										
③成果指標	ア	%	4.3	4	5	1.5	0	0	0	0	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	48,875	89,568	30,530	31,730				
		(A)事業費計	千円	48,875	89,568	30,530	31,730	0	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	42,646	48,770	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	8	9	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	8	23	16	16	0	0	0	0
延べ業務時間	時間	12,900	43,000	28,500	28,500	0	0	0	0		
(B)人件費計	千円	51,393	171,312	113,544	105,820	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	100,268	260,880	144,074	137,550	0	0	0	0		

事務事業名	小中学校給食提供運営事業（6校共通）	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	--------------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 食育をさらに推進し、食べることの大切さを教えるとともに、メニューもこれまで以上に工夫して、おいしい給食を提供していく。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 完全給食が実施されており、成果の向上余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 外食産業の弁当利用食の安全性や地産地消の面、食育の面で統廃合・連携はできない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 民間委託によるアウトソーシングの検討を行う。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 民間委託によるアウトソーシングの検討を行う。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市内小中学校の児童生徒が対象であり公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市立学校が対象なので市の役割として適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

定年退職する正規調理員を補填するために、新たに非常勤調理員を任用するなど調理の現場を維持し、おいしい給食の提供に努めた。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																						